

令和5年度 緊急対応課題として公募する研究内容の概要

研究内容

かんしょの腐敗症状の原因究明と防除対策の提示

研究内容の背景・概要

<研究の必要性>

令和5年11月、一部のほ場でかんしょの塊根に「サツマイモ基腐病」の病状とやや異なる腐敗症状が確認されたものの、現状、原因の特定に至っていない。

病害虫のまん延防止においては、早期防除が非常に重要であり、そのためには、早急に今般の腐敗症状を引き起こす原因を特定し、防除対策を提示する必要がある。

<研究内容>

- (1) かんしょの腐敗症状を引き起こす発生原因の特定
- (2) 発生実態や栽培管理履歴調査による発生状況の把握と発生要因の分析
- (3) 効果的な防除対策の提示

(担当)

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課
国内防除第2班 岡田、城野
TEL : 03-3502-3382 (直通)